

# 令和5年度 第3回 守谷市上下水道事業審議会

令和6年2月16日

## 諮問事項

- (1) 守谷市上下水道事業  
経営戦略の改定について(諮問)

## その他

# 諮問事項

## 守谷市上下水道事業経営戦略の 改定について



# 1. 上下水道事業経営戦略の見直しについて

守谷市では中長期的な視点から水道及び下水道経営の健全化と経営基盤の強化を図ることを目的に平成31年3月に令和10年度までの10年間を計画期間とした、守谷市水道事業経営戦略及び守谷市公共下水道事業経営戦略を策定しました。

今年度(令和5年度)は計画期間の中間年次にあたるため、計画期間後半(令和6年度～令和10年度)の投資・財政計画等を見直し、経営戦略を改定します。なお、計画期間は変更しないものとします。



# 水道事業経営戦略の改定について



# 1. 水道事業経営戦略の見直しについて

まいたけのまち 美浜市

## 主な変更点

### (1) 給水人口及び給水量の見直し

現行の経営戦略策定後の実績や最新の人口ビジョン(令和4年3月)による将来人口や新規開発水量(プロ野球2軍施設の移設、総合運動公園、新守谷駅周辺土地区画整理事業、(仮称)守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業)を反映した将来有収水量を推計し、今後40年間の給水人口や給水量、給水収益を推計しました。

### (2) 投資・財政計画の見直し

(1)により見直した給水人口や給水量に基づく投資・財政計画、40年間の財政シミュレーションの見直し内容を経営戦略に反映しました。特に建設改良費、維持管理費、委託費、動力費等の物価上昇を考慮した財政シミュレーションを実施しました。

### (3) 総務省の経営戦略改定推進の通知やマニュアル改定への対応

総務省通知(令和4年1月)における「経営戦略の見直し率を令和7年度までに100%」に対応、「経営戦略策定・改定マニュアル」の改定に対応しました。

#### 前回資料からの変更点

新規開発水量((仮称)守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業)を推計に反映しました。

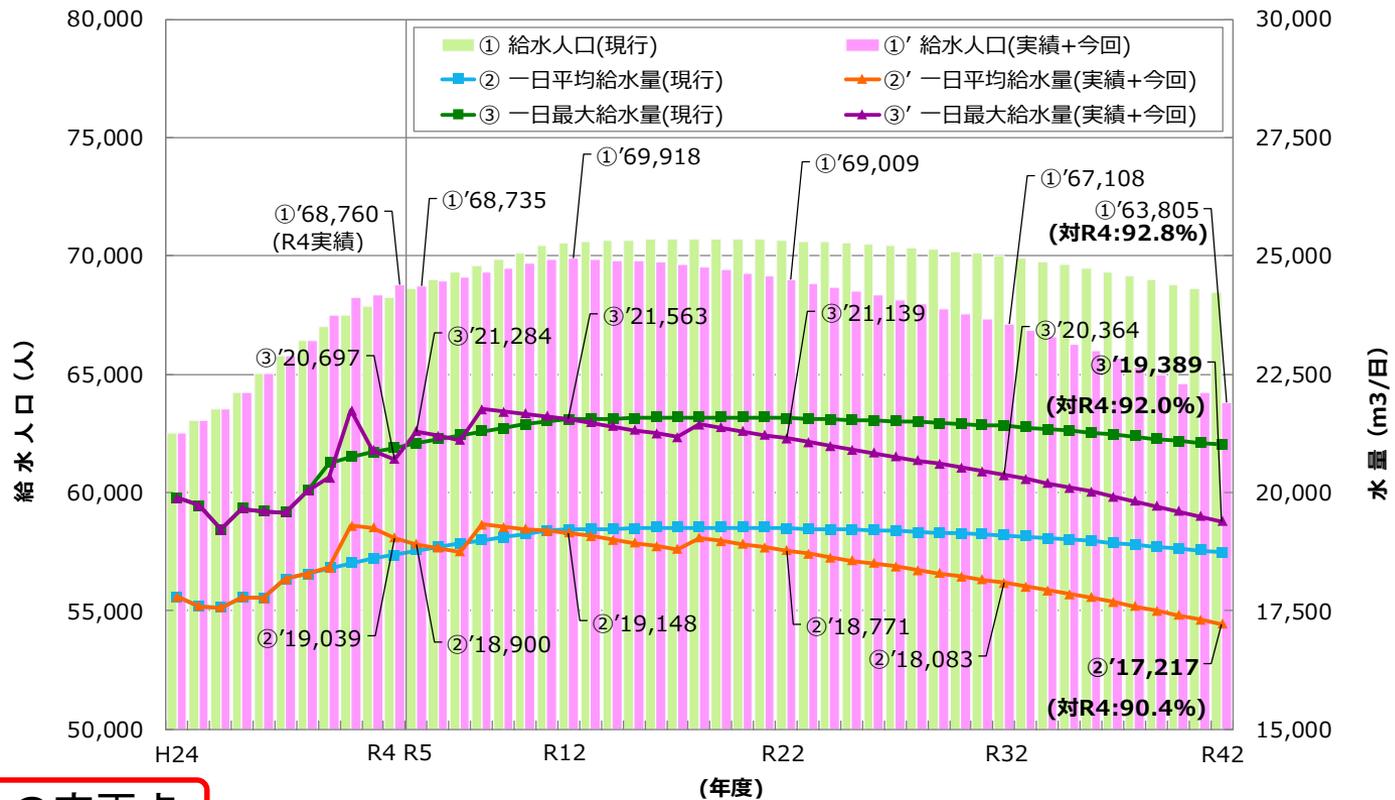


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守谷 夢彩都

### (1) 給水人口及び給水量の見直し

令和42年度(2060年度)には給水人口が令和4年度比で92.8%に減少し、一日平均給水量も90.4%に減少する見込みです。



#### 前回資料からの変更点

(仮称)守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業の開発水量を反映しました(令和18年度以降)。

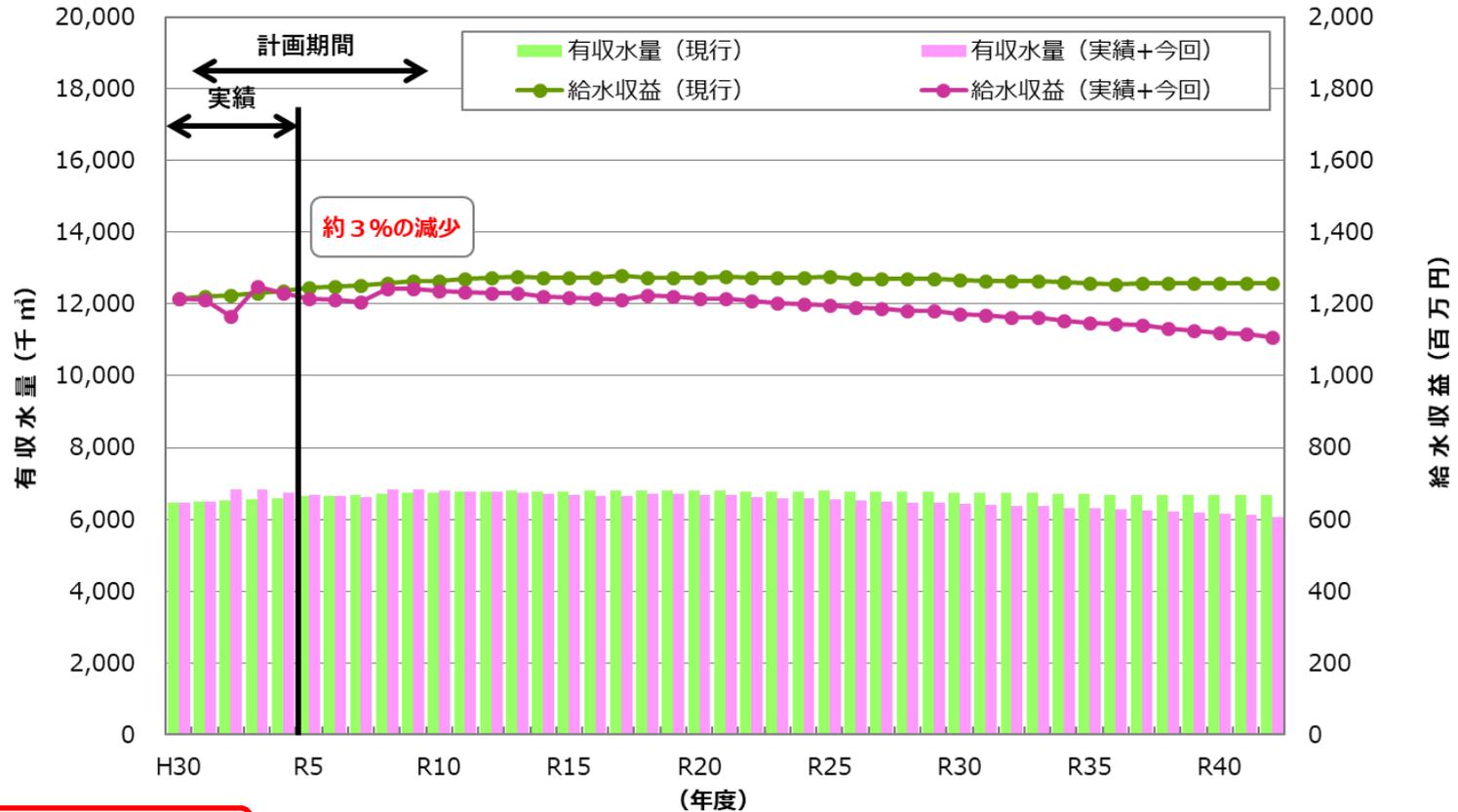


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守谷 夢彩都

### (2) 給水収益の見直し

計画期間最終年度の令和10年度では令和4年度に比べて**約3%の減少**となる見込みです。



#### 前回資料からの変更点

新守谷駅周辺土地区画整理事業(令和8年度以降)、(仮称)守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業の開発水量を反映しました(令和18年度以降)。

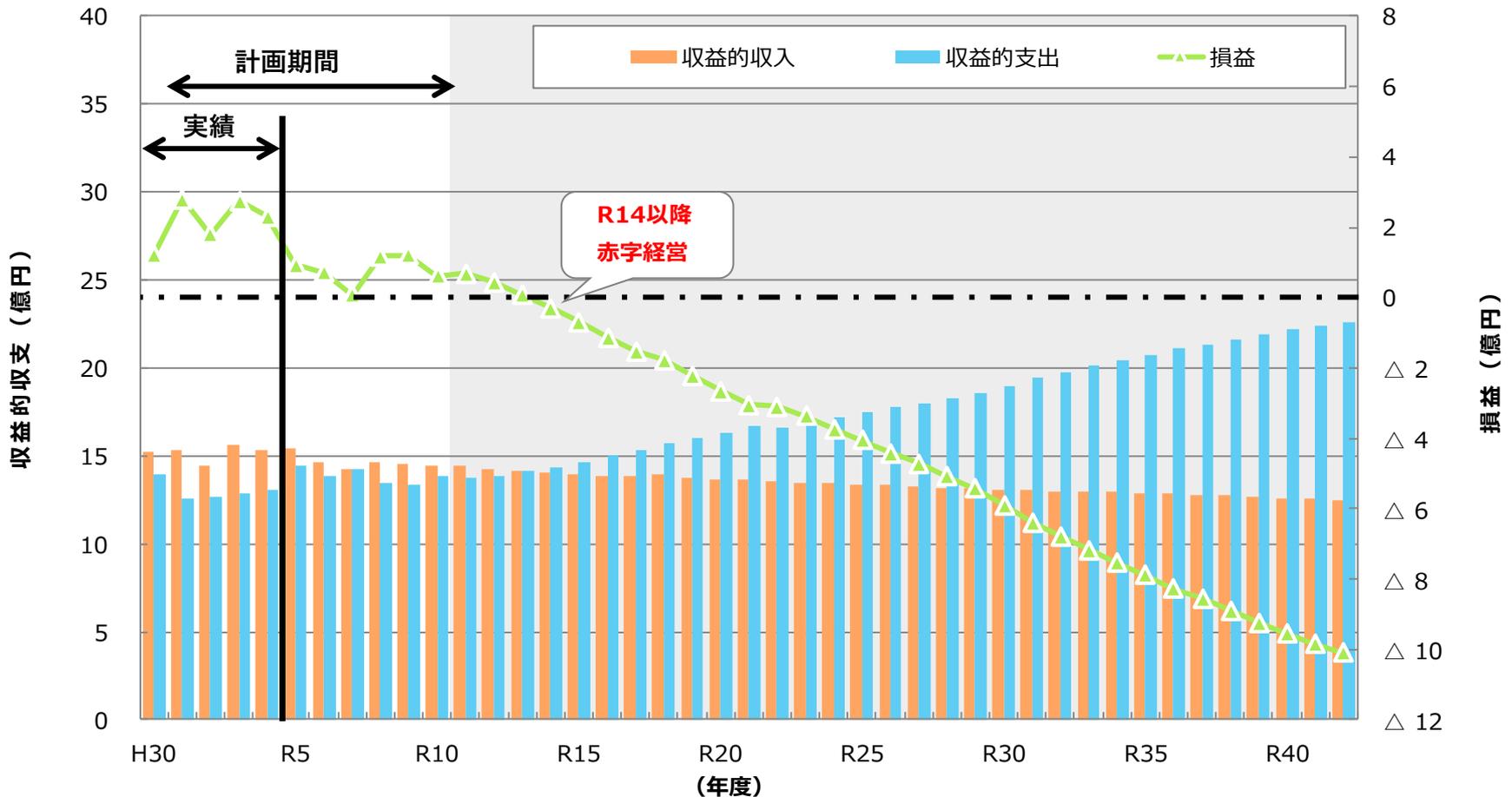


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守り夢彩都

### (3) 収益的収支の見直し結果(現行料金据え置きの場合)

計画期間内は黒字経営を維持、令和14年度以降は赤字経営となる見込みです。



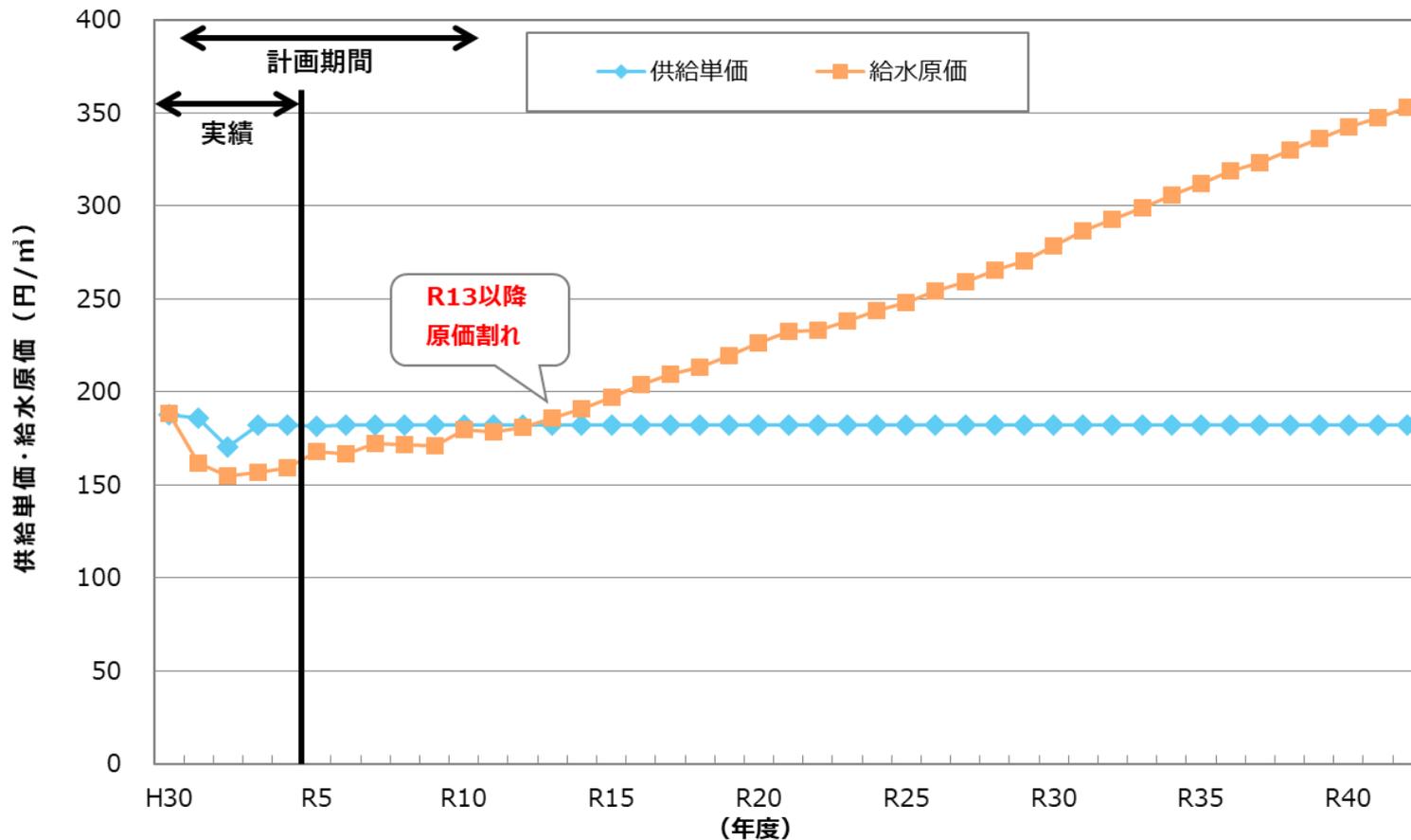


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守り 夢彩都

### (4) 供給単価と給水原価の見通し(現行料金据え置きの場合)

計画期間内は供給単価が給水原価を上回り、水道料金で給水にかかる費用が賄えます。令和13年度は給水原価が供給単価上回り、原価割れ(逆ザヤ現象)となる見込みです。



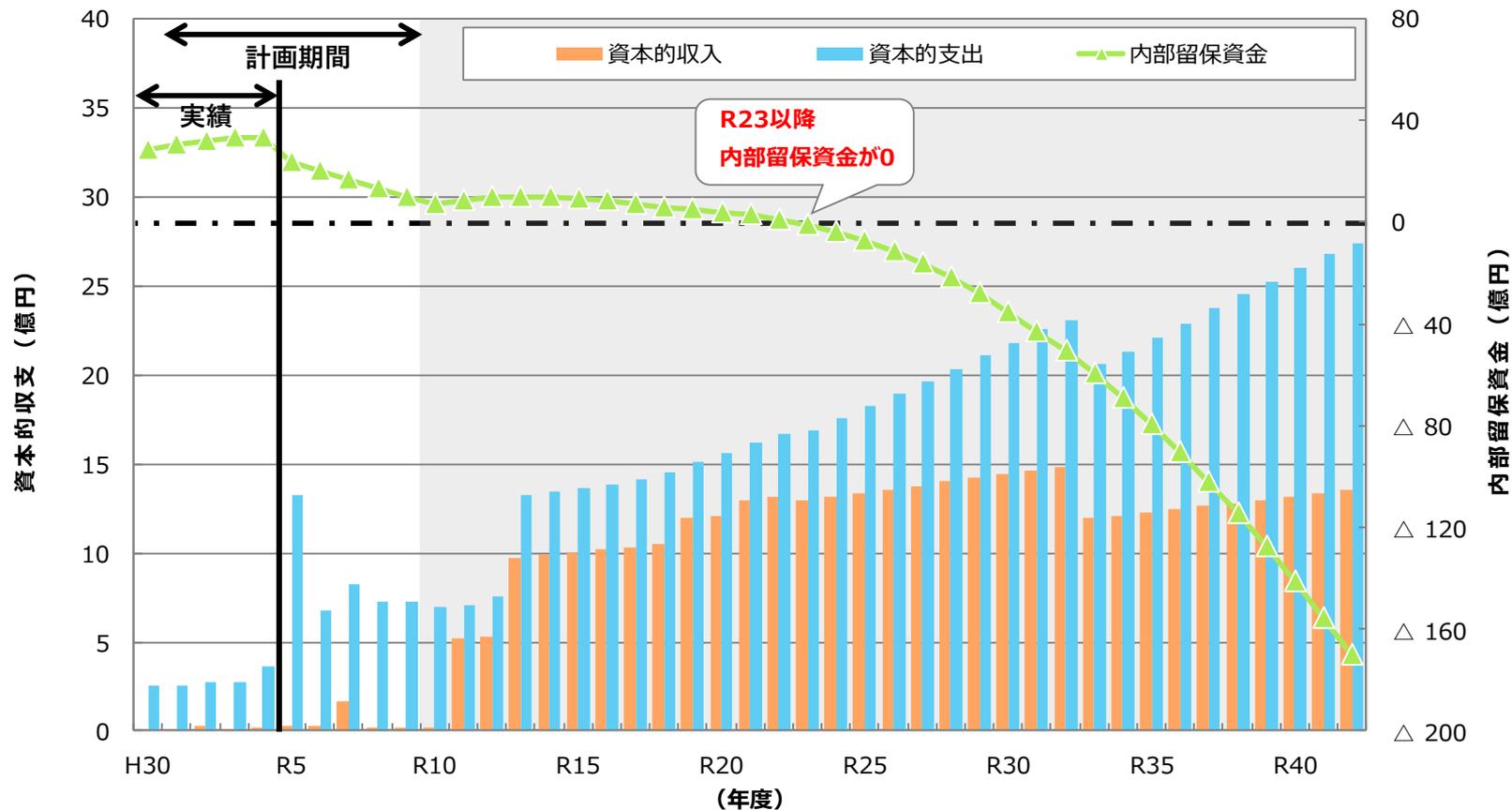


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守り夢彩都

### (5) 資本的収支と内部留保資金の見通し(現行料金据え置きの場合)

計画期間最終年度である令和10年度で6.9億円程度の内部留保資金を確保できる見通しですが、令和23年度以降は内部留保資金が0になる見込みです。





## 2. 現行計画からの見直し結果について

### (6) 現行経営戦略との主な収入・支出の比較(現行料金据え置きの場合)

計画期間(令和元年度～令和10年度)の総額は、建設改良費は物価上昇により55.0%増、給水収益は有収水量の減少により1.9%減、減価償却費は建設改良費の増加により17.2%増加する見込みです。

項目	計画期間(R1～R10):百万円		対現行比 (%)
	H31.3現行	R5見直し	
資本的支出	3,966	6,124	154.4
建設改良費	3,922	6,079	155.0
企業債償還金	44	44	100.0
収益的収入	15,081	14,862	98.6
給水収益	12,449	12,207	98.1
その他	2,632	2,655	100.9
収益的支出	13,814	13,425	97.2
原水及び浄水費	6,437	6,457	100.3
配水及び給水費	1,456	1,538	105.6
減価償却費	2,507	2,939	117.2
支払利息	5	10	210.3
その他	3,408	2,480	72.8

#### 前回資料からの変更点

新守谷駅周辺土地区画整理事業の開発水量を反映しました(令和8年度以降)。



### 3. 投資・財政計画の改定について

#### (1) 投資・財政計画の財源目標

投資・財政計画における**財源目標(現行計画を踏襲)**を以下のとおり設定し、将来の投資・財政計画を試算しました。

財源目標	<ul style="list-style-type: none"><li>① 経常収支比率：100%以上</li><li>② 資金残高確保額（内部留保資金）：給水収益の50%</li></ul>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------

① 健全な経営を維持できるように、経常収支比率は100%以上を維持するようにしています。

② 後年度における施設更新に備えるため、内部留保資金の確保を目標として設定しています。

なお、資金の確保額は、不測の大規模修繕に対応することを想定して、各年度における給水収益の半年分としています。

※経常収支比率＝経常収益/経常費用×100

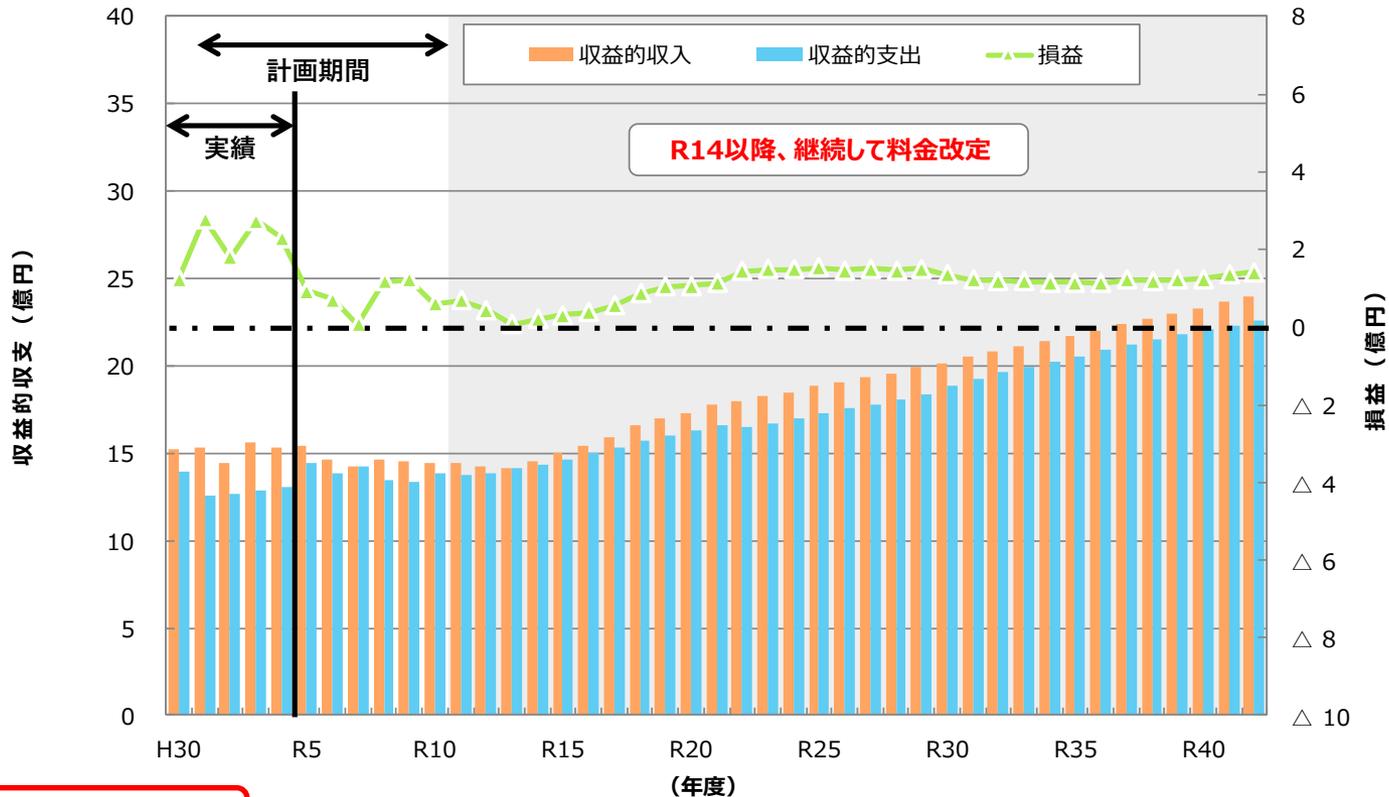


### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守り 夢彩都

#### (2) 収益的収支の見通し【財源目標達成のため、料金改定を考慮】

適切な更新を行いながら、健全経営を維持するためには令和14年度以降、継続して料金改定が必要となります。



#### 前回資料からの変更点

将来における料金改定の年度を明示せず、財源目標を達成するためのシミュレーションに変更しました。また、それに合わせてグラフの表記も変更しました。

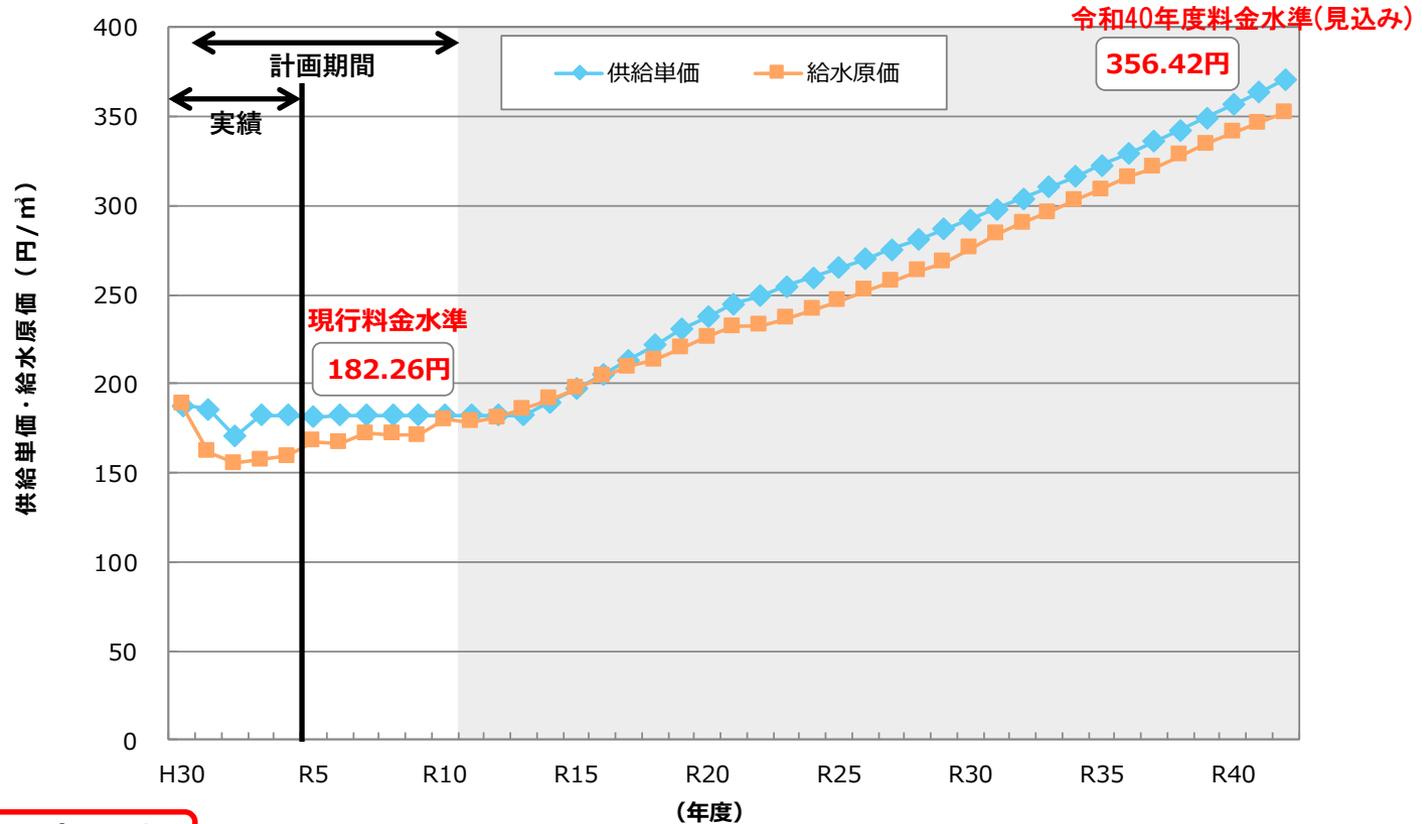


### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守り 夢彩都

#### (3) 供給単価と給水原価の見通し【財源目標達成のため、料金改定を考慮】

本試算では、令和40年度の供給単価は、現行料金の182.26円から96%増の356.42円となる見込みです。



#### 前回資料からの変更点

料金改定年度を明示せず、将来において給水原価を上回るために必要な料金の水準について、供給単価と給水原価の関係を示したグラフとしました。

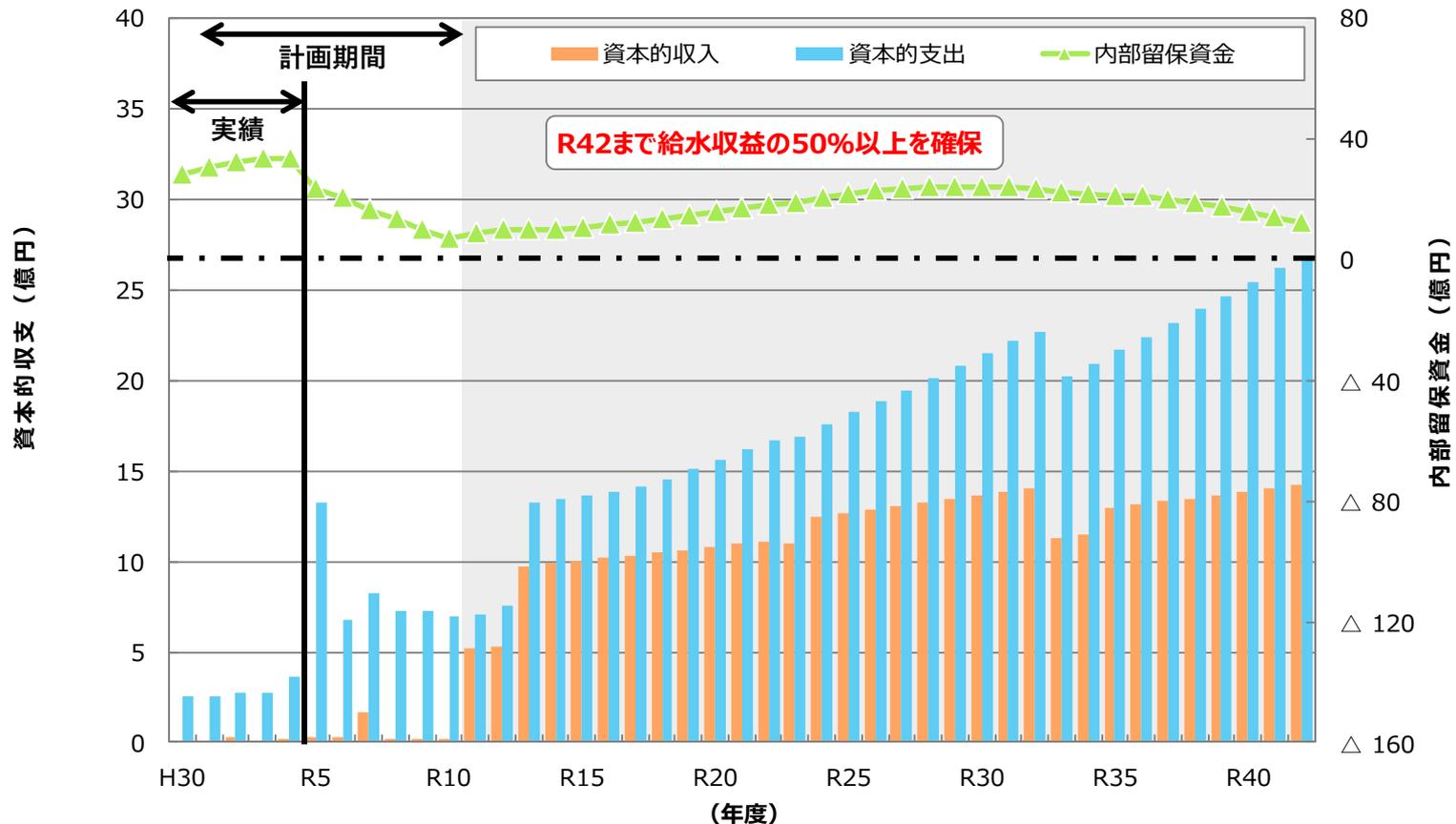


### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守り夢彩郡

#### (4) 資本的収支と内部留保資金の見通し【財源目標達成のため、料金改定を考慮】

本試算では、令和42年度まで継続して内部留保資金は給水収益の50%以上を確保できる見込みです。





### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守り夢彩都

#### (5)投資・財政計画に基づく目標値の見直し

財源目標を達成することを前提に、目標値を赤字のとおり見直します。

目標値	算出方法	策定時 平成29年度	現状 令和4年度	目標 令和10年度
経常収支比率	経常収益/経常費用×100	108.05	120.17	≥100
累積欠損金比率	当年度未処理欠損金/（営業収益-受託工事収益） ×100	0.00	0.00	0.00
流動比率	流動資産/流動負債×100	1,053.32	922.44	≥480 ≥250
企業債残高対 給水収益比率	企業債現在高合計/給水収益×100	4.52	1.87	0.05 12.10
料金回収率	供給単価/給水原価×100	101.77	114.58	105 101
給水原価	〔経常費用-（受託工事費+材料及び不用品売却原価+附帯事 業費）-長期前受金戻入〕/年間総有収水量	184.39	159.06	179.62 179.86
有形固定資産 減価償却率	有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち償却 対象資産の帳簿原価×100	76.13	74.09	≤85.00



# 下水道事業経営戦略の改定について



# 1. 下水道事業経営戦略の見直しについて

きらめき守谷 夢彩都

## 主な変更点

### (1) 処理人口及び処理水量の見直し

現行の経営戦略策定後の実績や最新の人口ビジョン(令和4年3月)による将来人口を反映した処理人口及び処理水量から有収水量を推計し、今後50年間の使用料収入を推計しました。

### (2) 投資・財政計画の見直し

(1)により見直した使用料収入、物価上昇や関連計画(ストックマネジメント計画・耐震・耐水・浸水対策等)を考慮した建設改良費・維持管理費に基づく投資・財政計画、50年間の財政シミュレーションの見直し内容を経営戦略に反映しました。

### (3) 総務省の経営戦略改定推進の通知やマニュアル改定への対応

総務省通知(令和4年1月)における「経営戦略の見直し率を令和7年度までに100%」に対応、「経営戦略策定・改定マニュアル」の改定に対応しました。

#### 前回資料からの変更点

- ①新規開発水量(プロ野球2軍施設の移設、総合運動公園、新守谷駅周辺土地区画整理事業、(仮称)守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業)を推計に反映しました。
- ②今年度同時に実施している関連計画の見直しに伴い、建設改良費等の値を変更しました。

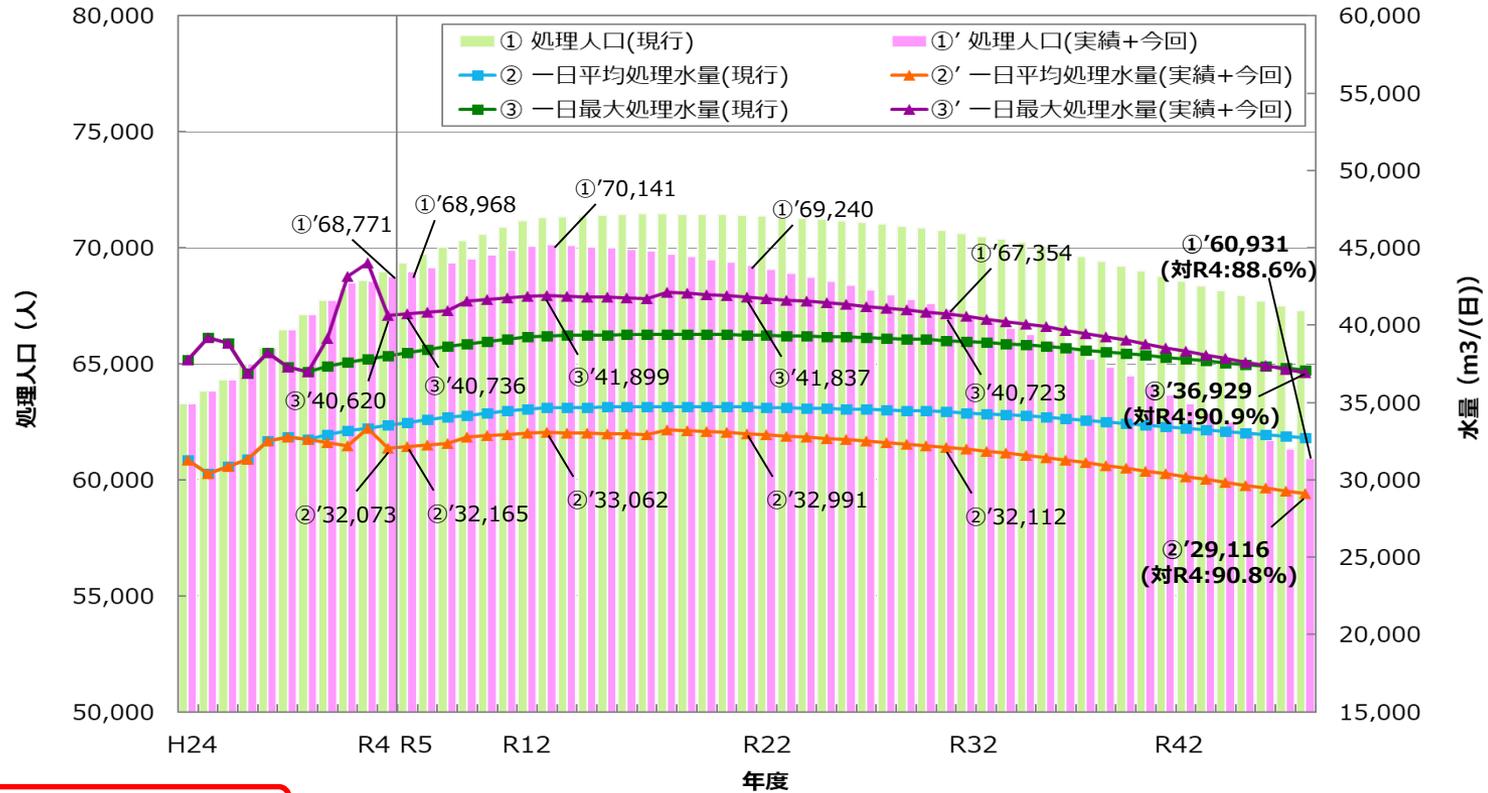


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守谷 夢彩都

### (1) 処理人口及び処理水量の見直し

令和50年度(2068年度)には処理人口が令和4年度比で88.6%に減少し、処理水量も90.8%に減少する見込みです。



#### 前回資料からの変更点

新規開発水量(プロ野球2軍施設の移設、総合運動公園、新守谷駅周辺土地区画整理事業、(仮称)守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業)を推計に反映しました。

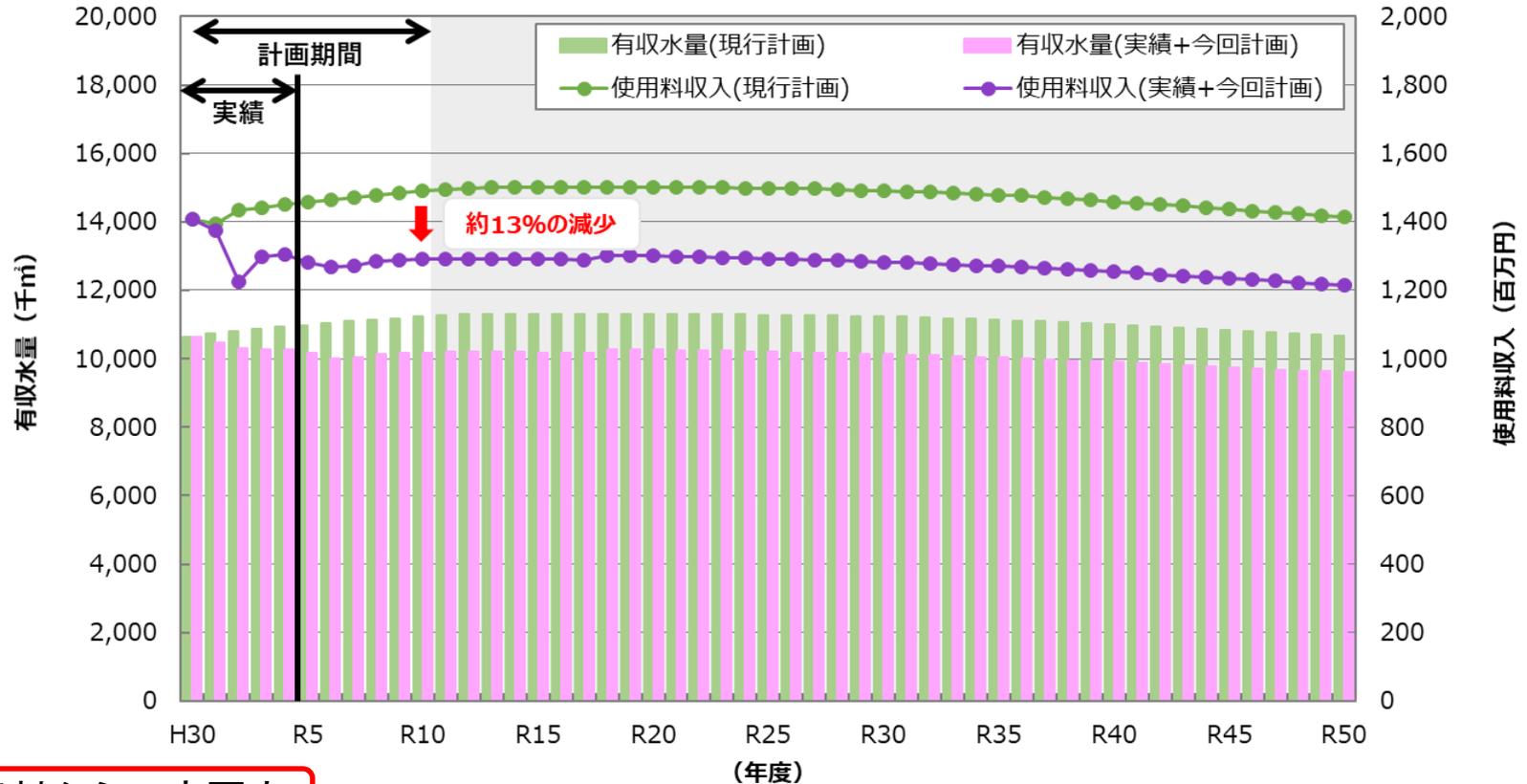


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守谷 夢彩都

### (2) 使用料収入の見直し

計画期間最終年度の令和10年度では令和4年度に比べて約13%の減少となる見込みです。



#### 前回資料からの変更点

新規開発水量(プロ野球2軍施設の移設、総合運動公園、新守谷駅周辺土地区画整理事業、(仮称)守谷SAスマートIC周辺土地区画整理事業)を推計に反映しました。

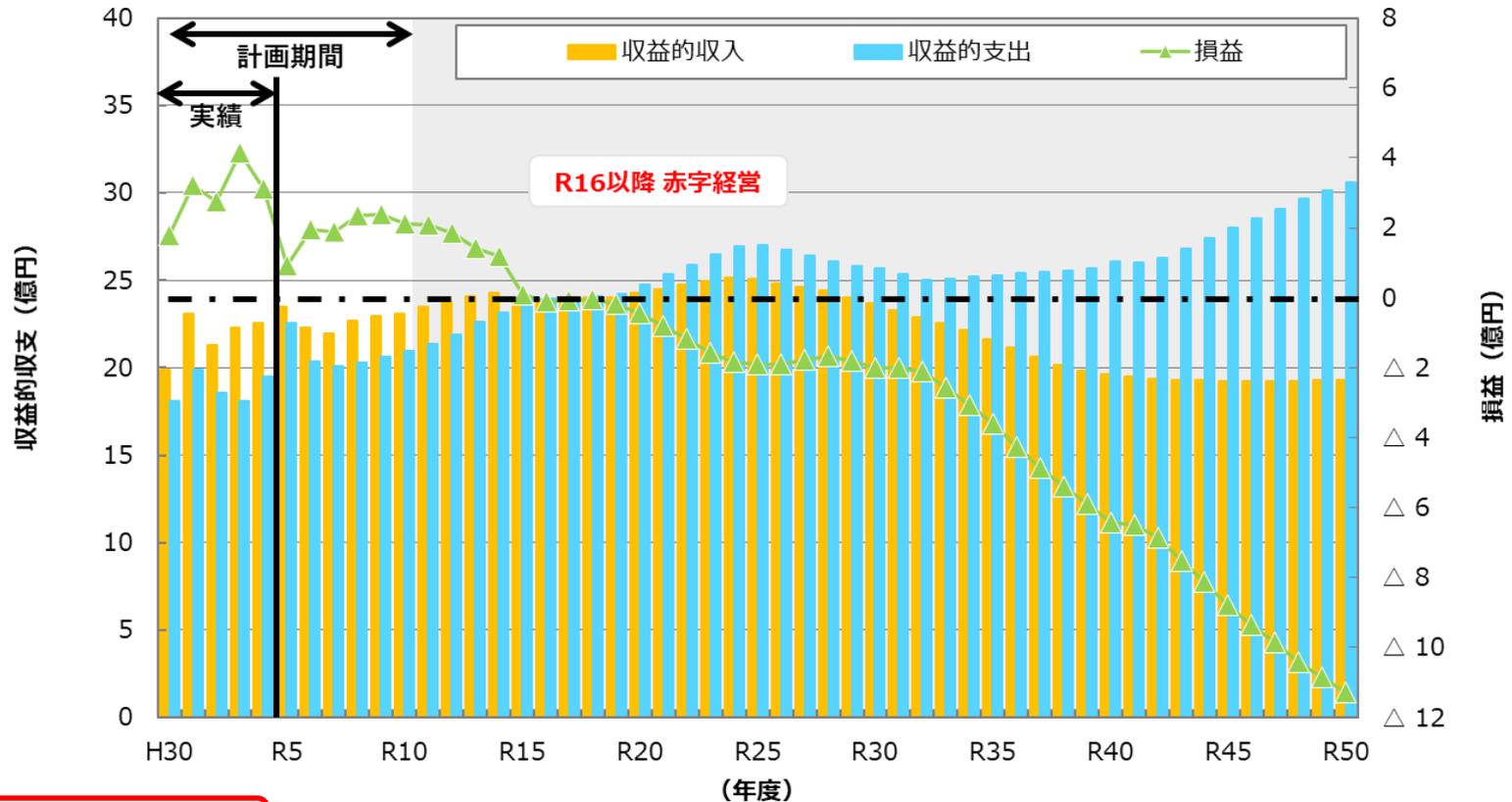


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守り部

### (3) 収益的収支の見直し結果(現行料金据え置きの場合)

計画期間内は黒字経営を維持、令和16年度以降は赤字経営となる見込みです。



#### 前回資料からの変更点

関連計画の見直しに伴い建設改良費が増加した結果、減価償却費が増加し、赤字経営になる時期が早まる見込みです。

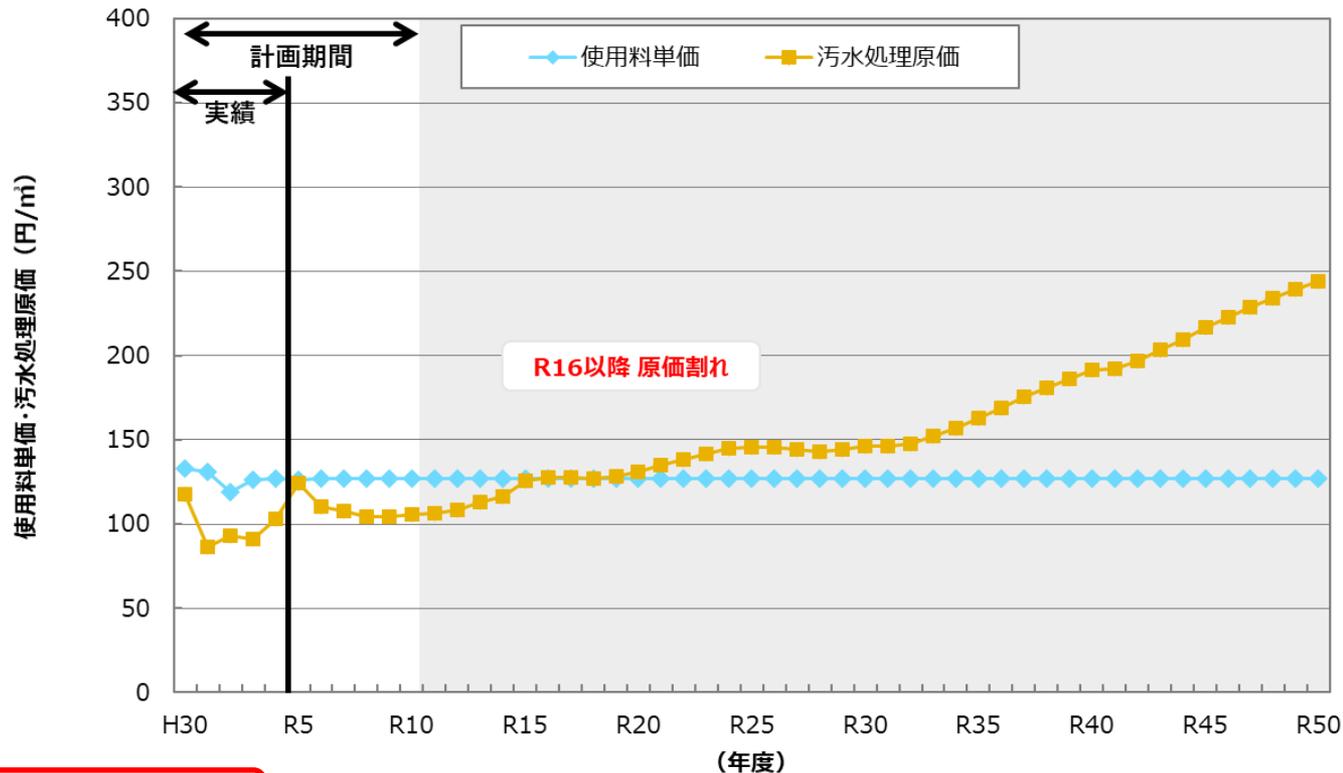


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守り 夢彩都

### (4) 使用料単価と汚水処理原価の見直し(現行料金据え置きの場合)

計画期間内は使用料単価が汚水処理原価を上回り、下水道使用料で汚水処理にかかる費用が賄える。  
令和16年度以降は汚水処理原価が使用料単価上回り、**原価割れ(逆ザヤ現象)**となる見込みです。



#### 前回資料からの変更点

関連計画の見直しに伴い建設改良費が増加した結果、減価償却費が増加し、原価割れになる時期が早まる見込みです。

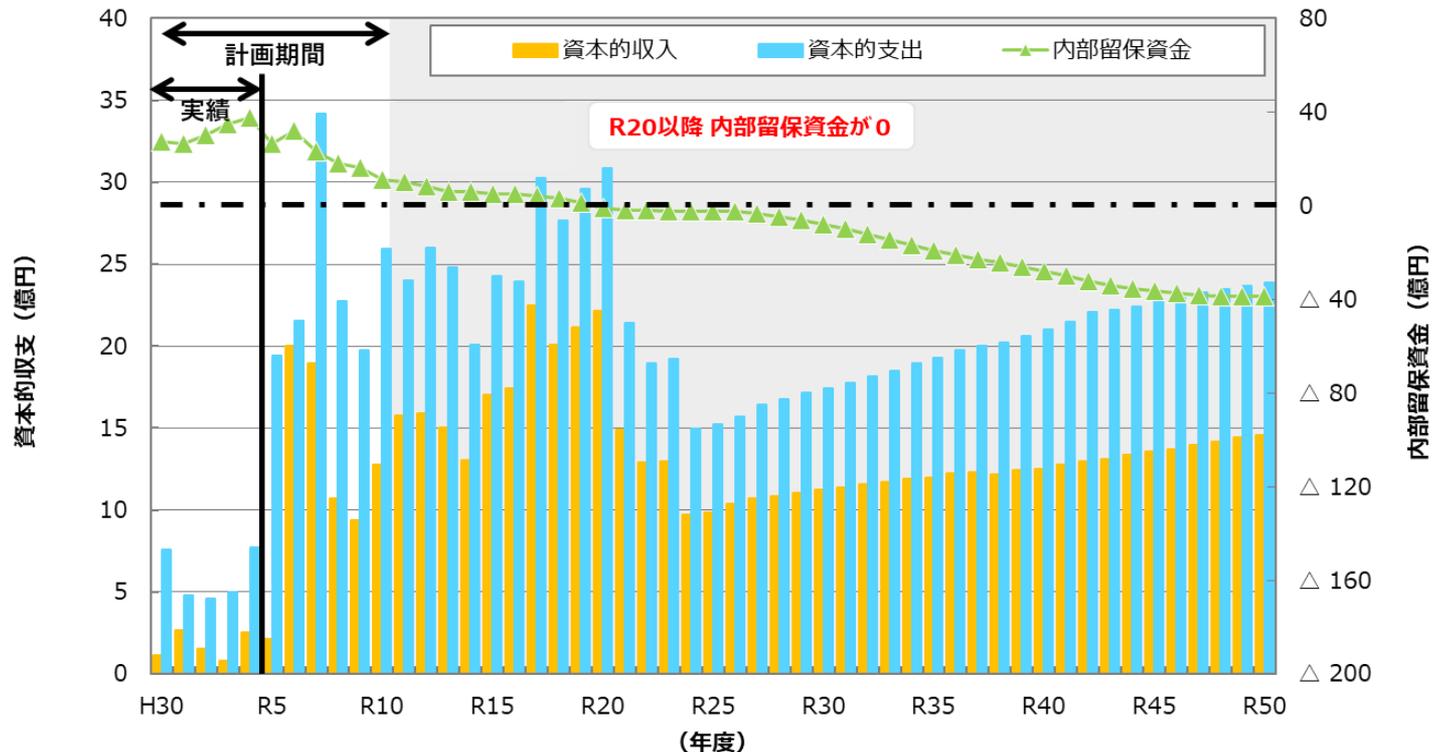


## 2. 現行計画からの見直し結果について

きらめき守り 夢彩都

### (5) 資本的収支と内部留保資金の見通し(現行料金据え置きの場合)

計画期間最終年度である令和10年度で10.9億円程度の内部留保資金を確保できる見通したが、令和20年度以降は内部留保資金が0になる見込みです。



#### 前回資料からの変更点

関連計画の見直しに伴い建設改良費が増加した結果、内部留保資金が枯渇する時期が早まる見込みです。



## 2. 現行計画からの見直し結果について

### (6) 現行経営戦略との主な収入・支出の比較(現行料金据え置きの場合)

計画期間(令和元年度～令和10年度)では、建設改良費が施設老朽化による改築・更新費用の見直し(ストックマネジメント計画)等により196.1%増、使用料収入は有収水量の減少により11.6%減、減価償却費は建設改良費の増加により8.0%の増加する見込みです。

項目	計画期間(R1～R10)：百万円		対現行比 (%)
	H31.3現行	R5見直し	
資本的支出	6,475	14,754	227.9
建設改良費	4,187	12,397	296.1
企業債償還金	2,288	2,288	100.0
その他	0	69	—
収益的収入	23,133	22,563	97.5
使用料収入	14,567	12,884	88.4
その他	8,566	9,679	113.0
収益的支出	18,670	20,069	107.5
経費	6,857	7,389	107.8
減価償却費	10,666	11,515	108.0
支払利息	366	382	104.4
その他	781	783	100.3

#### 前回資料からの変更点

収益的収支及び資本的収支の見直しに伴い、R5見直し数値及び対現行比が変動しました。



### 3. 投資・財政計画の改定について

#### (1) 投資・財政計画の財源目標

投資・財政計画における**財源目標(現行計画を踏襲)**を以下のとおり設定し、将来の投資・財政計画を試算しました。

財源目標	① 経常収支比率：100%以上 ② 資金残高確保額（内部留保資金）：下水道使用料収益の50%
------	---------------------------------------------------

① 健全な経営を維持できるように、経常収支比率は100%以上を維持するようにしています。

② 後年度における施設更新に備えるため、内部留保資金の確保を目標として設定しています。

なお、資金の確保額は、不測の大規模修繕に対応することを想定して、各年度における下水道使用料収益の半年分としています。

※経常収支比率＝経常収益/経常費用×100

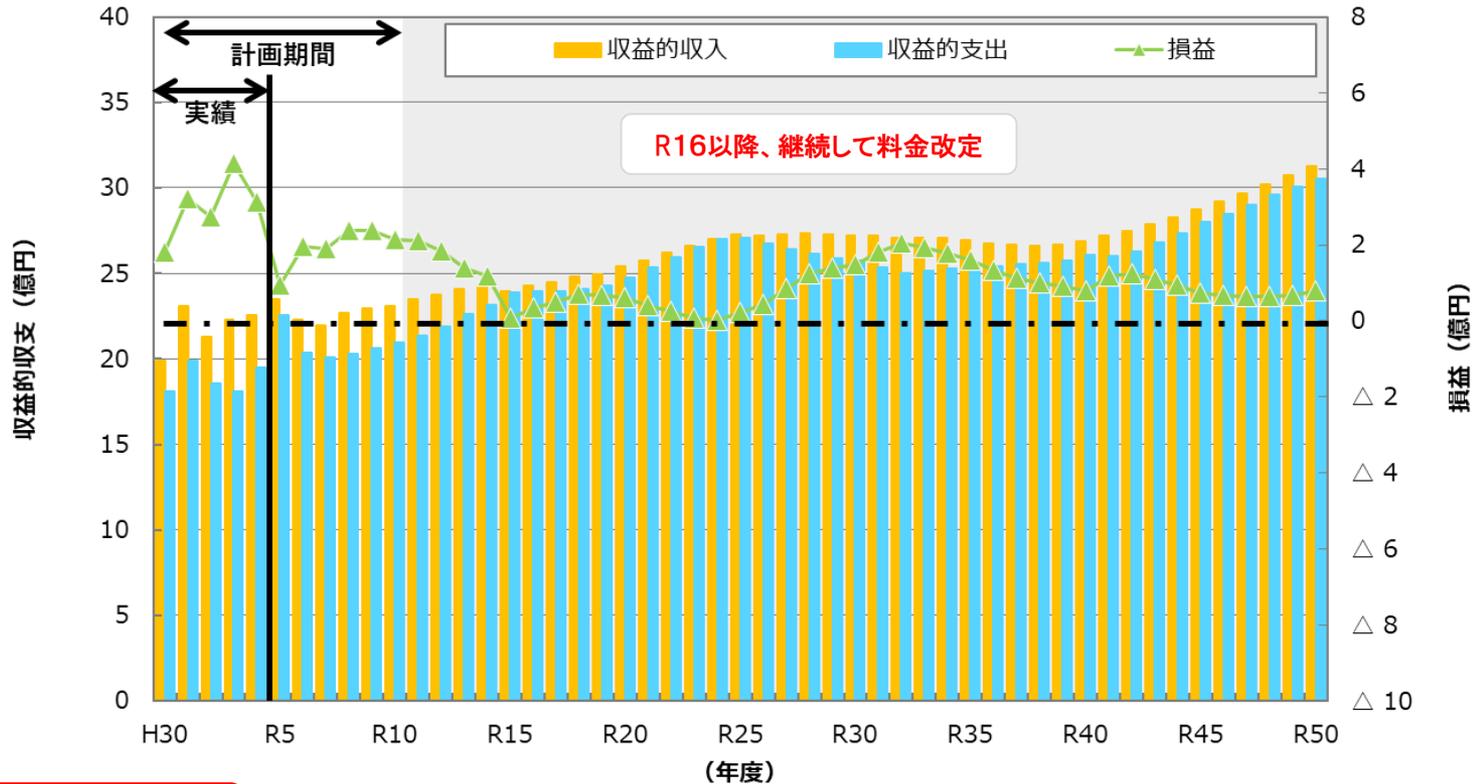


### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守り夢彩都

#### (2) 収益的収支の見通し【財源目標達成のため、料金改定を考慮】

適切な更新を行いながら、健全経営を維持するためには令和16年度以降、継続して料金改定が必要となります。



#### 前回資料からの変更点

将来における料金改定の年度を明示せず、財源目標を達成するためのシミュレーションに変更しました。また、それにあわせてグラフの表記も変更しました。

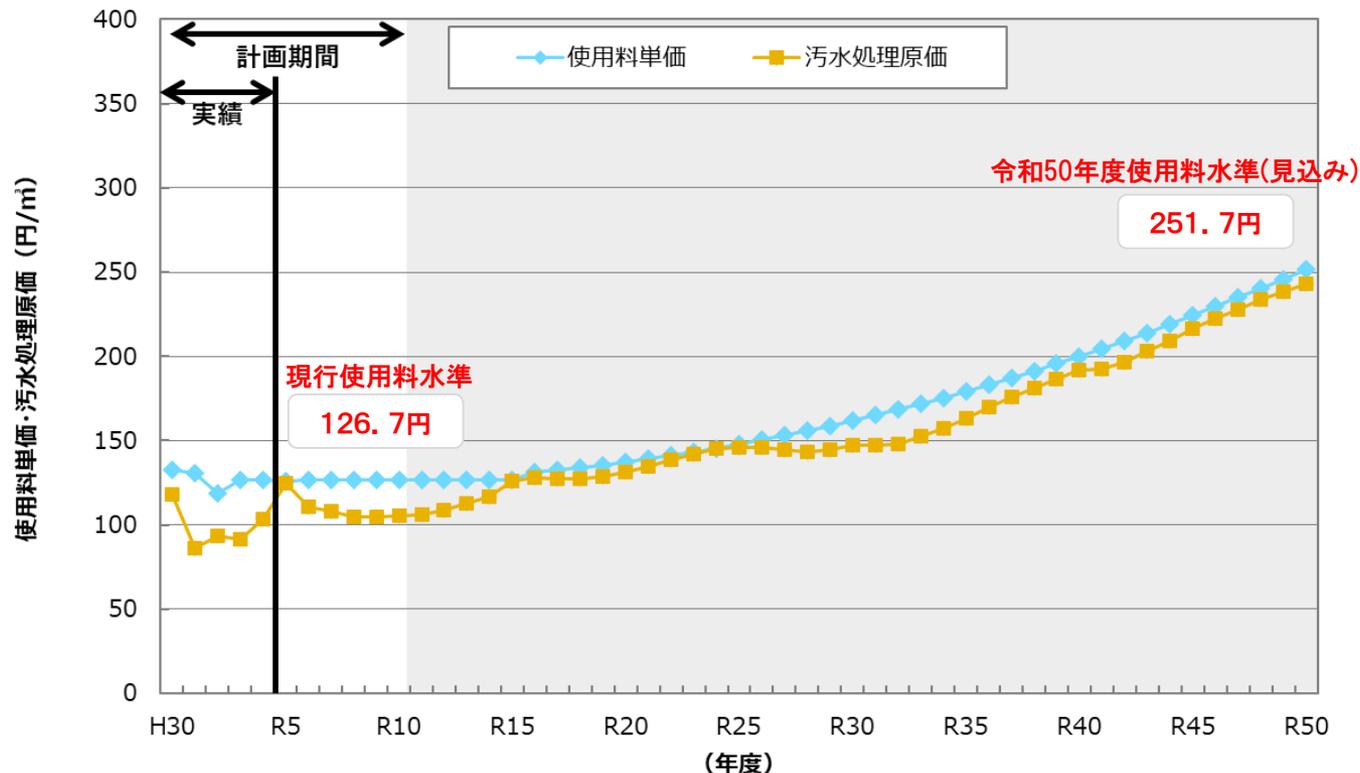


### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守谷 夢彩郡

#### (3) 使用料単価と汚水処理原価の見通し【財源目標達成のため、料金改定を考慮】

本試算では、令和50年度の使用料単価は、現行料金の126.7円から99%増の251.7円となる見込みです。



#### 前回資料からの変更点

料金改定年度を明示せず、将来において汚水処理原価を上回るために必要な使用料の水準について、使用料単価と汚水処理原価の関係を示したグラフとしました。

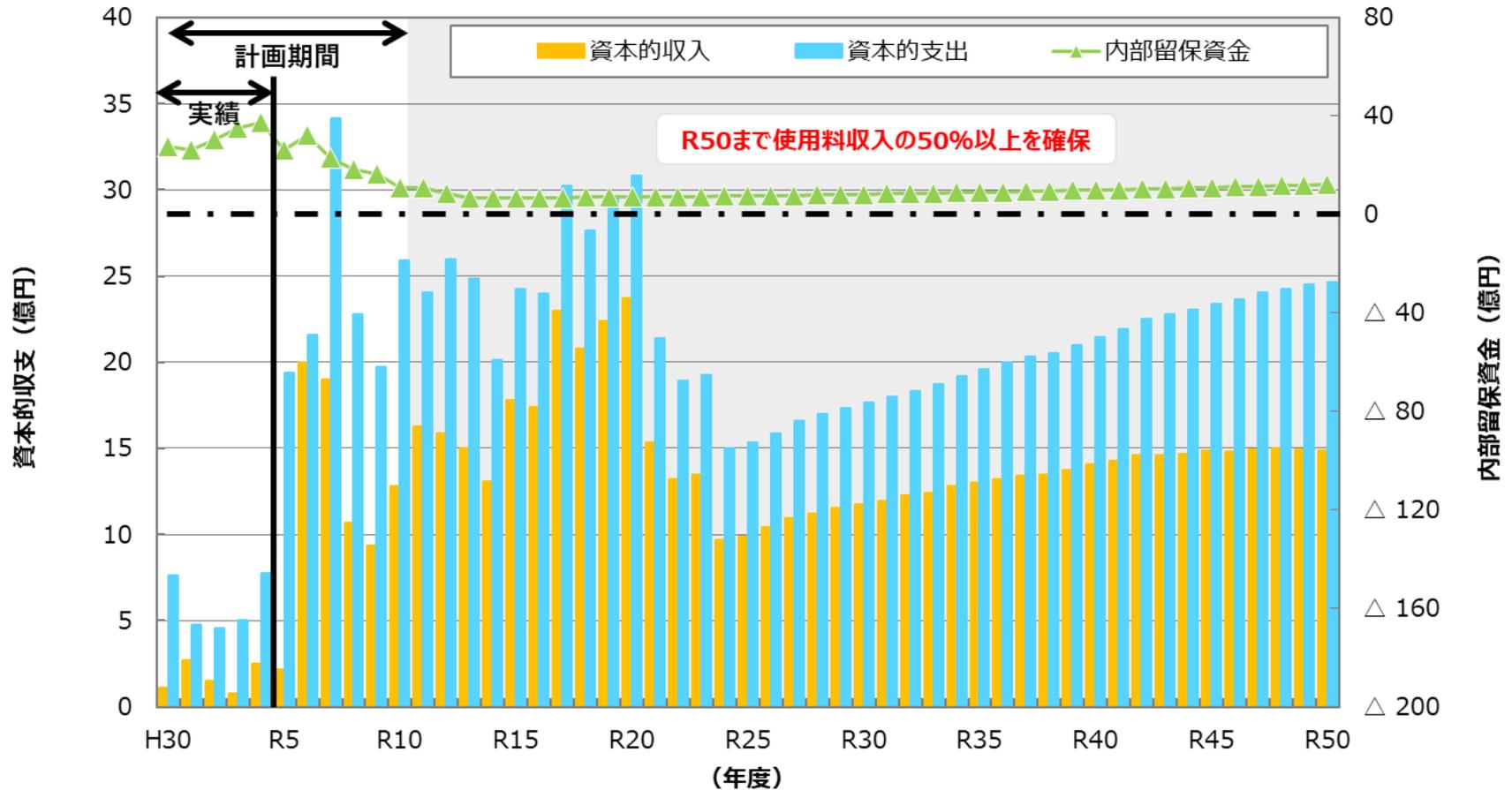


### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守り 夢彩都

#### (4) 資本的収支と内部留保資金の見通し【財源目標達成のため、料金改定を考慮】

本試算では、令和50年度まで継続して内部留保資金は使用料収入の50%以上を確保できる見込みです。





### 3. 投資・財政計画の改定について

きらめき守り夢彩都

#### (5) 投資・財政計画に基づく目標値の見直し

財源目標を達成することを前提に、目標値を赤字のとおり見直します。

目標値	算出方法	策定時 平成29年度	現状 令和4年度	目標 令和10年度
経常収支比率	経常収益/経常費用×100	116.18	115.97	≥100
累積欠損金比率	当年度未処理欠損金/（営業収益-受託工事収益） ×100	0.00	0.00	0.00
流動比率	流動資産/流動負債×100	811.44	677.69	2,627 ≥573
企業債残高対 事業規模比率	（企業債現在高合計－一般会計負担額） /（営業収益-受託工事収益-雨水処理負担金） ×100	206.54	130.13	35.07 42.85
経費回収率	下水道使用料/污水处理費（公費負担分を除く） ×100	124.77	122.63	180.00 119.98
污水处理原価	污水处理費（公費負担分を除く）/年間有収水量	106.40	103.32	72.40 105.60
有形固定資産 減価償却率	有形固定資産減価償却累計額/有形固定資産のうち 償却対象資産の帳簿原価×100	43.91	53.76	≤64.00



ご清聴ありがとうございました